

編集後記

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-01-11 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 岡田, 理沙, 河田, 弥歩, 森脇, 琢矢, 吉川, 郁 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10297/9971

編集後記

2年時に調査地が掛川市大須賀地区と発表され、約1年をかけて報告書が完成しようとしています。静岡県外出身者の学生が多く、掛川市大須賀地区というのは私たちにとってまだ見ぬ新しい土地。それぞれに不安と期待を抱き臨んだ調査は、長いようであつという間に過ぎた一週間でした。

調査中は、自分の知りたいと思うことがうまく得られず、焦りを感じる日もありました。ですが、そんなときには周りにいる仲間や先生方と相談し、アドバイスをもらい、時にはともに調査に行くことで新たな発見を得ることもできました。テーマはみな違うものの、互いに支え合って成し遂げられた調査だったと実感しています。3年生のみinnで乗り越えた調査だったからこそ、完成した報告書であり、3年生のみinnには本当に感謝しています。

校正段階に入り、一人ひとりの報告書を読んでいると、改めてそれぞれの大須賀地区への想いと、優しく親切にしてくださった掛川市大須賀地区の皆さまの温かさを感じ、調査の日々が恋しくなりました。

最後に、至らない点の多い私たちを快く迎え入れてくださった大須賀地区の皆さま、一人ひとりの話を真剣に聞き相談にのってくださった先生方、本当にありがとうございました。皆さまの協力なくしては、この報告書は完成しませんでした。

大須賀地区での一週間を経て、私たち文化人類学コースの学生17人は、一回りも二回りも成長することができました。ここで得た経験が、将来必ず役に立つと信じています。この報告書が、より多くの人に読んでいただけることを願って、編集後記とさせていただきます。ありがとうございました。

2016年12月

編集担当 岡田理沙

河田弥歩

森脇琢矢

吉川郁